

Scouting IB araki Vol. 29

Apr. 2007

スカウティング茨城



ソウル南部連盟と友好交流協定締結

日本ボーイスカウト茨城県連盟と韓国スカウト・ソウル南部連盟は、昨年3月25日、韓国連盟西三稜野営場訓練院で友好交流協定に調印しました。両連盟は、これまでも茨城県連盟の国際交流海外派遣や、茨城県キャンポリーへのソウル南部連盟からのスカウト派遣などを通じて交流を続けてきましたが、この協定締結で両連盟の交流はますます深くなっていきます。





県内各団の奉仕で整備が進んでいます



ベンチャー1個隊クラスのキャンプなら可能な状態に

県連野営場の 整備が進んでいます

野営場整備委員会

平成17年度から茨城県連盟が水戸市鳴沢の水戸市森林公園隣接地に整備を進めている県連野営場は、全体の広さが、約27,000㎡で、以前は、うっそうとした雑木と篠竹の自然の山林でした。

第一期野営場整備計画期間の2年間では、県内各地各団から大勢の方々に奉仕していただき、17年度に小規模な1個隊のキャンプが可能なサイトを整備し、取り付け道路と15台程度が駐車可能な駐車場ができました。18年度中には、ファイヤー場とキャンプサイトを追加で整備して、ボーイスカウトクラスのキャンプを可能にする予定です。

現状では飲料水が持ち込みとなり、トイレも電気も内情隊ですが、自然の中野キャンプが楽しめます。

下の図は、この簿の整備の中で変更が在ると思いますが、おおむねの場内の様子を示したイメージ図で、平成19年度以降も継続して整備を行う予定です。



議員の立場からスカウト活動を支える超党派の議員連盟

ボーイスカウト振興茨城議員連盟総会

昨年6月1日、スカウト運動の振興を議員の立場から支えて行くことを目的に、超党派で構成する「ボーイスカウト振興茨城議員連盟」の平成18年度総会が、開催されました。

総会では、山口武平議員連盟会長のあいさつに続き、橋本昌知事（県連名誉連盟長）・関東連盟長が祝辞を述べました。山口会長を議長に、事業報告・役員改選などについて満場一致で可決した後、茨城県連盟に対し助成金の贈呈されました。



昨年6月5日、茨城県議会大会議場で開催された設立総会

ボーイスカウト振興茨城議員連盟名簿・平成18年6月5日現在（順不同・敬称略）

会長	山口 武平(板東市)	潮田 龍雄(竜ヶ崎市)	細谷 典幸(河内町)	飯泉 淳(日立市)
副会長	関 宗長(那珂市)	香取 衛(潮来市)	武藤 均(常陸太田市)	綿引 久男(大子町)
同	長谷川 大紋(桜川市)	石川 多聞(城里町)	澤 昌俊(東海村)	錦織 孝一(鹿嶋市)
同	長谷川 修平(日立市)	飯野 重男(常総市)	細田 武司(ひたちなか市)	福地 源一郎(日立市)
事務局長	小川 一成(守谷市)	葉梨 衛(美浦村)	井手 義弘(日立市)	荻津 和良(茨城町)
幹事	桜井 富夫(石岡市)	田山 東湖(大洗町)	加倉井 昭喜(筑西市)	坪井 透(かすみぐら市)
同	白田 信夫(桜川市)	鶴岡 正彦(取手市)	藤島 正孝(潮来市)	戸井田 和之(石岡市)
同	山岡 恒夫(牛久市)	西條 昌良(神栖市)	菊池 敏行(日立市)	大高 伸一(水戸市)
同	戸井田 和之(石岡市)	鈴木 孝治(水戸市)	鈴木 徳穂(北茨城市)	伊沢 勝徳(土浦市)
監事	足立 寛作(土浦市)	新井 昇(筑西市)	田所 嘉徳(筑西市)	川口 浩(取手市)
同	海野 透(ひたちなか市)	木本 信男(水戸市)	小田木 真代(高萩市)	塚田 規夫(つくば市)
	青木 来三郎(古河市)	磯崎 久喜雄(ひたちなか市)	黒部 博英(常陸大宮市)	本澤 徹(鉾田市)
	松浦 英一(土浦市)	川津 隆(水戸市)	今 一男(日立市)	高橋 靖(水戸市)
	粕田 良一(古河市)	飯塚 秋男(下妻市)	常井 洋治(笠間市)	渡辺 浩一(笠間市)



スカウト救急法講習会に ベンチャースカウト13人が参加

プログラム委員会



11月25・26日、土浦青少年の家を会場に第4地区開設の救急法講習会を開催、県内各地区から13人のベンチャースカウトが集まりました。

講習会では、救命処置や心肺蘇生法・止血法などのスカウト救急法を2日間にわたって学び、救急章の取得を目指しました。

救急章は炊事章・野営章・野営管理章とともにベンチャースカウトが富士章を取得するための必須条件となっている技能章です。そのため、多くのスカウトが参加できるよう、今年も各地区で救急法講習会を開設します。講習会の開設は、県連から各団にお知らせします。



第14回日本ジャンボリー

2006年8月3日(木)～7日(月)
石川県珠洲市・りふれっしゅ村 鉢ヶ崎

テーマ **風の不思議を突っ走れ!**

4年に一度のボーイスカウトの祭典「日本ジャンボリー」。石川県珠洲市に2万人のスカウトが集まりました。茨城県連からも参加隊9個隊と奉仕隊・スタッフに多くのスカウト・リーダーが参加しました。



元気に会場到着



さあ、設営だ!



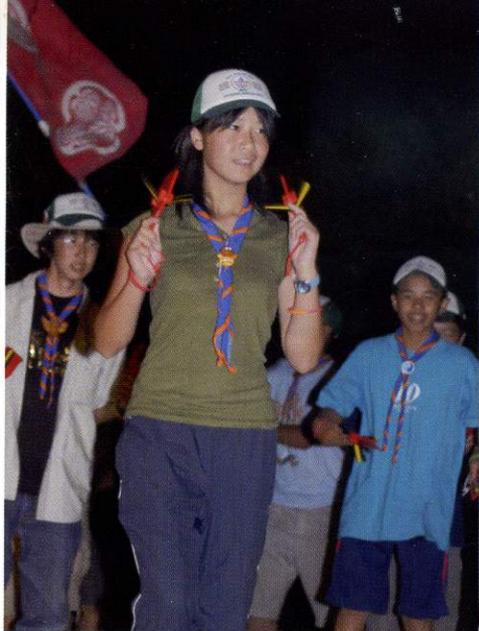
多彩なプログラムに挑戦



←↑スカウト到着前のSCゲート作り

参加隊の事前訓練(茨城第9隊)





炊事は新で



県連旗の入場



火おこし競争にチャレンジ!



このページは、県内のスカウトの活動を紹介するページです。自薦・他薦を問いません。皆さんの周りで活動するスカウトのニュースをお寄せください。



”まなびピアいばらき”で 子どもたちがアウトドア体験 —県連、第3地区—

笠松運動公園と県内各地の生涯学習センターなどを会場に、昨年10月5日から9日まで、第18回全国生涯学習フェスティバル「まなびピアいばらき2006」が開催されました。

主会場の笠松運動公園では、県連から生涯学習体験広場に出展しましたが、開会直前の雨の影響で、展示等が壊れるアクシデントがありました。

県西生涯学習センター会場では、第3地区がアウトドア体験コーナーを開設しました。樹の上に作られたテントに入ったり、初めて見るモンキーブリッジを体験した多くの子どもたちの歓声が林の中に響いていました。



アカマツの苗木500本を植樹

—日立市森林愛護隊—

日立市主催の植樹祭が、日立市小木津山自然公園を会場に、昨年10月21日（土）開催されました。

3回目の開催となり、年々盛大になっている小木津山での植樹祭。日立市内のボーイスカウトとガールスカウトも参加している、日立市北部及び南部森林愛護隊のメンバー200人が、松枯れ病に強い品種のアカマツの苗木500本を1時間ほどかけて公園内の斜面に植樹しました。



日本ジャンボリーに皇太子さま



日本ジャンボリーの「わくわく夢らんど」で参加者に声を掛けられる皇太子さま（珠洲市で）

北陸中日新聞8月6日の記事から

ジャンボリー会場で 皇太子様とお話し ひたちなか第1団カブ隊

第14回日本ジャンボリーの見学に石川県珠洲市の会場を訪れたひたちなか第1団カブ隊のスカウトたちは、見学の途中立ち寄った「わくわく夢らんど」で会場を視察に訪れていた皇太子様にお会いし、少しの間お話しをすることができました。

街の発展願う並木フェスティバルで 手作りピザ販売 土浦第7団カブ隊・ボーイ隊

毎年2月の第1日曜日に行われている並木フェスティバル。20周年を記念する昨年のフェスティバルに、土浦第7団が参加しました。この日は朝から強風が続き、砂ぼこりが舞うあいにくの天候でしたが、カブ隊、ボーイ隊のスカウトは、新調した釜で焼いた手作りのピザを訪れた地域の人にたくさん買っていただき、同時に交流を深めました。



スーパーカブ 一挙に3人誕生！

日立第6団では、昨年8月27日に日立市本山キャンプ場で行った修了式で、カブ課程を修了する12人のくまスカウトの内、3人がチャレンジ章を全部クリアし、『スーパーカブ』になりました。昨年度初めて1名の『スーパーカブ』が生まれた日立第6団では、カブスカウトたちが『スーパーカブ』をめざし、一生懸命に頑張っていました。



○黒沢 菜月さん

『あとちょっと』が終わらないチャレンジブック。団修了キャンプ前にやっと終わりました。すべりこみセーフ！

チャレンジブック用のノートを作り、チャレンジしたことを書きました。隊長にサインをもらい、修了しました。

スーパーカブの表彰の時、団委員長や隊長からたくさんのプレゼントをもらいました。

ボーイ隊に上進しても、がんばりま〜す。

○黒沢 進之介さん

終わった。やっと終わった！遅くなったけど団修了キャンプ前という約束は守った。お父さん、お母さんにちょっとは手伝ってもらったけれど『調べ、書き、知る』を繰り返し、自分だけのチャレンジブック用ノートができた。ぼくの「宝物」です。

団修了キャンプでは、スーパーカブの表彰状とプレゼントをもらいました。

9月から、ボーイ隊に上進するけど、ボーイ隊でもがんばります。

○海老原 瑞己さん

おこられて、泣きながらチャレンジブックを修了しました。

写真をとったり植物を育てたり、学校の勉強以上にたいへんでした。全部レポート用紙に書き出すことがとてもいやだった。隊長から団修了キャンプ前までといわれていたのがプレッシャーでした。なんとか終わり、スーパーカブの表彰状とプレゼントをもらいました。

9月にはボーイ隊に上がるけど、ボーイ隊でもがんばります。

カブラリー&ビーバラーの 開催日程が決まりました

来年開催する第12回カブラリー&第3回ビーバラーの日程と会場が決まりました。

日 程：11月4日(日)
会 場：牛久運動公園



傷害共済制度に加入しましょう

日本連盟は、ボーイスカウト加盟員に対する安全教育のさらなる充実化をはかり、安全の確保に関する事業を積極的に推進するため、「万が一の事故」に備えた補償責任を果たすための中核的仕組みとして「傷害共済制度」を創設しました。スカウト活動に最適な保険が日本連盟の傷害共済制度です。

傷害共済制度のメリット

- ベンチャーの単独行動や、指導者の直接の指揮下でない班ハイク中の事故も補償されます。
- 活動場所への往復時でも対象です。
- 登録と一緒に加入申し込みをするので、新しく名簿を作成する必要がありません。
- 海外での事故も対象となります。

スカウティングIBに君の団のニュースを

スカウティング茨城は、皆さんと共に作ってきたいと考えています。県内のスカウトの活動をできる限り広く、多く紹介していきます。皆さんの活動を広報スタッフに知らせてください。

情報は県連事務局まで

平成19年度 茨城県連盟事業計画

平成19年度に茨城県連盟年次総会と茨城県連盟が設置するウッドバッジ研修所等の日程が決まりました。今年研修所の受講を希望している指導者は、予定を立てておいてください。

- 1 平成19年度年次総会
期日：5月20日(日)
場所：県立青少年会館
- 2 WB 研修所
 - ・CS 課程第36期
期日：5月3日(木)～6日(日)
場所：土浦青少年の家
 - ・BS 課程第32期
期日：5月3日(木)～6日(日)
場所：土浦青少年の家
 - ・BVS 課程第15期
期日：11月22日(木)～25日(日)
場所：土浦青少年の家
 - ・VS 課程第9期
期日：11月22日(木)～25日(日)
場所：土浦青少年の家
- 3 団運営研修所関東第11期
期日：10月6日(土)～8日(月)
場所：土浦青少年の家
- 4 第21回世界スカウトジャンボリー
期日：7月28日(土)～8月7日(火)
場所：イギリス・ロンドン
- 5 ボーイスカウト日本連盟100周年記念事業「富士チャレンジキャンプ」
期日：8月14日(火)～20日(月)
場所：日本連盟山中野営場

編集後記

昨年は、日本ジャンボリーの年でした。私もSCの広報担当として、参加してきました。会場で目にしたのは、ジャンボリーを楽しんでいるスカウトの屈託のない笑顔。また、あの笑顔が見たくて、3年後に静岡県朝霧高原で開かれる15NJにも参加したいなと考えています。

スカウティング茨城 Vol.29

発行：日本ボーイスカウト茨城県連盟

〒310-0034 茨城県水戸市緑町 1-1-18

茨城県青少年会館内

Tel.029-226-8482 Fax.029-224-3773

E-mail bsibarak@lilak.ocn.jp